

## 令和6年度 第10回役員会議事要旨

日時 令和6年7月9日（火）14時29分～15時18分  
場所 大会議室  
出席者 松田学長、佐藤理事、増田理事  
欠席者 桃野理事  
出席オブザーバー 吉田事務局長・副学長、川村副学長、花島副学長、市村副学長、高橋監事（Zoom出席）  
欠席オブザーバー 董副学長、増江監事

前回までの役員会の議事要旨及び発言内容記録については、議事要旨及び発言内容記録として確認された。

### － 議題 －

- 1 令和5年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収支決算（案）について  
佐藤理事から、資料1に基づき令和5年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収支決算（案）について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

（主な審議内容）

- (1) 収入について、予算額10,960,000円（繰越金取崩額1,960,000円含む）に対し、決算額11,945,000円（繰越金取崩額390,000円含む）となった。
- (2) 支出について予算額10,960,000円に対し、決算額8,353,917円となった。
- (3) 繰越金額について、残額は50,030,487円となった。

資料 1-1 令和5年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収支決算(案)について

資料 1-2 令和5年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収支決算(案)

資料 1-3 関係規則

審議経過（参考）

1. 令和6年7月9日 役員会（議題）

- 2 令和6年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収入及び支出予算額（案）について

佐藤理事から、資料2に基づき令和6年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収入及び支出予算額（案）について提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

（主な審議内容）

- (1) 収入の部の予算額について、学生等修学支援事業及び研究等支援事業については、前年度同額を令和6年度寄附金の見込みとしている。さらに、今年度の事業を遂行するための不足額をこれまでの繰越金から充当させるものとして繰越金取崩額を計上している。
- (2) 支出の部の予算額について、令和6年5月21日開催の役員会で了承された令和6年度の事業計画（資料2-3）の予算額を計上している。

資料 2-1 令和 6 年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収入および支出予算額(案)について  
資料 2-2 令和 6 年度国立大学法人室蘭工業大学教育・研究振興会収入および支出予算額(案)  
資料 2-3 令和 6 年度事業計画  
資料 2-4 関係規則

審議経過 (参考)

1. 令和 6 年 7 月 9 日 役員会 (議題)

－ 協議事項 －

1 中国・吉林大学コンピューター科学技術学院との学術交流協定の締結について

増田理事から、資料 3 に基づき中国・吉林大学コンピューター科学技術学院との学術交流協定の締結について提案があり、協議の結果、原案のとおり教育研究評議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

本学と吉林大学コンピューター科学技術学院との間で学術交流協定を締結する。

資料 3-1 吉林大学コンピューター科学技術学院との学術交流協定の締結について  
資料 3-2 吉林大学コンピューター科学技術学院との学術交流協定の締結について\_大学調書  
資料 3-3 吉林大学コンピューター科学技術学院との学術交流協定の締結について\_協定案 1  
資料 3-4 吉林大学コンピューター科学技術学院との学術交流協定の締結について\_協定案 2

2 中期計画の自己点検・評価結果について (追加)

佐藤理事から、資料 4 に基づき中期計画の自己点検・評価結果について提案があり、協議の結果、原案の一部に字句修正を加え経営協議会に付議することとされた。

(主な協議内容)

評価分析室において学内目標 (年度計画) 毎に行った自己点検・評価結果を踏まえ、令和 5 年度及び令和 4 年度における中期計画の自己点検を行い、進捗状況に応じて 4 段階の自己評価を行った。中期計画毎の自己点検・評価結果を法定会議において審議し、了承を経た後、結果を HP に公表する。

資料 4-1 中期計画の自己点検・評価結果について  
資料 4-2 自己点検・評価結果 (令和 5 年度)  
資料 4-3 自己点検・評価結果 (令和 4 年度)

以上